

2025 年度

留学生別科 春学期入学
「日本語・日本文化研修課程」
募集要項（国内在住者）

星城大学
留学生別科

星城大学 入試広報課

〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台 2-172

入試相談: +81-52-601-6000 FAX: +81-52-601-6010

URL: <https://www.seijoh-u.ac.jp> E-mail: nyushi@seijoh-u.ac.jp

I. 星城大学留学生別科案内

1. 留学生別科の概要

星城大学留学生別科「日本語・日本文化研修課程」(以後、留学生別科と呼びます)は、建学の精神(報謝の至誠、文化の創造、世界観の確立)に基づき、日本語および日本事情、日本および日本文化の理解を深めるためのプログラムです。また、日本の高等教育機関等への入学希望者にとって、日本語と日本文化に関する基礎知識を学ぶ進学準備課程として理想的なコースです。

2. 特色

- (1) 日本語関係科目は、学期ごとに日本語能力のレベルに合わせてクラス分けを行います。
- (2) 日本の文化や社会に関する日本事情関係科目および日本の高等教育機関等への進学に有益な基礎科目を開設しています。
- (3) 星城大学の一般学生が利用できる施設(図書館・食堂など)が利用できます。
- (4) 留学生別科生を対象に、星城大学の経営学部へ進学するための特別推薦制度があります。
- (5) 日本語能力試験などの資格取得支援のための科目があります。
- (6) 一定の条件を満たせば、科目等履修生・聴講生として経営学部の科目を履修、単位取得も可能です。
- (7) 星城大学で行われる行事、ボランティア活動に参加することもでき、日本人学生との交流を深める機会があります。

3. 入学時期

入学時期は4月です。

4. 修業年限

留学生別科の修業年限は原則1年です。ただし、本人の教育上、特に必要と認められる理由がある場合には、出席日数、成績、および、その他の事情を審査の上、在学年限を限度として修業年限の延長を認めることがあります。

留学生別科の在学年限は最大で2年間です。在学年限の延長は認めません。ただし、在学年限には休学期間を算入しません。

5. 2025年度春学期募集コース

・1年コース [4月1日~翌年3月31日]

6. 授業内容

(1) 開講科目と単位認定

留学生別科の教育は、授業科目の授業および課外活動により行われます。留学生別科の授業科目および単位数は下記の授業科目一覧のとおりです。学生は各学期において、日本語科目を含め 14 単位以上を履修しなければなりません。授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を付与します。

【授業科目一覧】

科目名	必修	選択	備考	
日本語科目	総合日本語 I	8	ア. 日本語科目から 20 単位以上	
	総合日本語 II	8		
	日本語 I (漢字・語彙)			1
	日本語 II (漢字・語彙)			1
	日本語 I (日本留学試験対策)			1
	日本語 II (日本留学試験対策)			1
	日本語 I (日本語能力試験対策)			1
	日本語 II (日本語能力試験対策)			1
日本事情科目	日本事情 A (日本の社会・文化)		2	イ. 日本事情科目 または 基礎科目から 8 単位以上
	日本事情 B (日本の地理・歴史)		2	
	日本事情 C (愛知のモノづくり)		2	
基礎科目	多文化理解		2	
	情報基礎		2	
	数学基礎		2	
	外国語 (英語基礎)		2	
	コミュニケーションスキル		2	
	キャリアデザイン		2	

(2) 科目内容

日本語科目	日本の高等教育機関に進学できる日本語能力を養成します。
日本事情科目	日本の社会や文化、法律、地理・歴史、政治・経済を理解する科目です。
基礎科目	日本の高等教育機関等への入学希望者が必要な基礎学力を身に付けることができます。

(3) 修了証明書

留学生別科の修業年限以上在学し、上記授業科目一覧に定める授業科目の内から日本語に係る授業において所定の単位を取得した者には、「修了証明書」を授与します。修了の認定ができなかった者に対しては、「成績及び単位取得証明書」を授与します。

(4) 既修得単位の認定

教育上有益と認めるときは、学生が他の大学または短期大学等において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を 7 単位以内で、留学生別科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

(5) 経営学部科目履修（科目等履修生制度・聴講生制度）

経営学部の授業科目を科目等履修生、または聴講生として履修を希望する場合は、留学生別科の教育に支障がない限りにおいて、各制度の出願条件等を満たし、選考の上で科目等履修生、または聴講生として履修を認める制度があります。また、科目等履修生には、本学学則、規程を準用して単位を認定し、請求があれば「履修証明書」を発行します。なお、聴講生は単位を認定できません。入学手続き時にご相談ください。

7. 施設利用

- (1) 食堂をはじめ、大学内の諸施設を利用することができます。実習施設やグラウンド使用などの場合は、学修支援課にお尋ねください。
- (2) 図書館の利用は、図書館利用案内に従って図書の閲覧をすることができます。なお、詳細については図書館員にお尋ねください。

8. その他

- (1) 本学の学則・日本の法規に抵触する行為や留学生別科学生として適当でないと判断された場合、退学、除籍等の処分を科すことがあります。
- (2) 在籍中の学費および生活費等が親族等の援助により確実に支弁できることが求められます。

Ⅱ. 入学試験要項

1. 出願資格（※出願資格を満たしているかご不明な場合は、お問い合わせください。）

- (1) 日本以外の国籍を有し、次の(2)のいずれかに該当し、かつ(3)～(7)の条件を全て満たす者。
- (2) 本別科に入学することのできる者は、次の①～④のいずれか一つに該当する者で、かつ、別に定める出願資格を満たし、選考に合格した者とする。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2025年3月31日までに修了（見込みを含む）の者（日本での在学期間も合算可能）。または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定する課程を修了した者。
 - ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験で、あると認められる当該国の検定に合格した者。
 - ③ 国際バカロレア等の国際的な大学入学資格を有する者。または、国際的な評価団体（WASC、ACSI、またはCIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年課程を修了した者。
 - ④ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
- (3) 星城大学留学生別科科目履修に十分な次の①～④のいずれか一つに該当する日本語能力があると認められる者。
 - ① 日本語の総学習時間が300時間以上の者。
 - ② 財団法人日本国際教育支援協会主催の日本語能力試験N4レベル相当以上があると認められる者。
 - ③ J.TEST 実用日本語検定E級（350点以上）以上の認定者（過去2年間のものが有効）。
 - ④ 上記②～③の点数、資格と同等以上の能力を有すると認められた者。
- (4) 出入国管理及び難民認定法において、在留資格「留学」「配偶者」「永住者」「定住者」を有する者または得られる者。なお、過去に在留資格認定証明書の申請において不交付歴がある場合は、出願できません。
- (5) 財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験 N2 レベル相当以上の日本語力習得を目指し、原則として星城大学に進学を希望する者。
- (6) 留学生別科入学日までに日本国内の大学の学部や日本語教育機関（予備教育機関）に在籍した期間が1年を超えていない者で、在籍校から「転校の許可」を得ている者。
- (7) 外国の学校に在学する学生（協定校含む）については、その所属する学校長の推薦を受けた者。

2. 募集人数

春学期:20名 ※一般留学生、交換留学生を含みます。

3. 入試方法

- (1) 書類選考
- (2) 筆記試験（星城大学が実施する日本語試験）
- (3) 面接

4. 入学試験日程

試験科目	入試日	合格発表日(ホームページで発表)
筆記試験(日本語)、面接	2025年2月22日(土)	2025年3月3日(月)

5. 出願手続き

(1) 出願期間と送付先

入学希望学期	出願期間・出願方法*	送付先
2025年度 春入学	① 出願資格確認受付期間 【郵送必着】 2025年1月6日(月)~11日(土) ② 出願期間 【検定料支払い・インターネット出願】 2025年1月20日(月)~1月24日(金)	〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台2-172 星城大学入試広報課 Admissions and Public Relations Division, Seijoh University, 2-172 Fukinodai, Tokai-shi 476-8588 JAPAN

※①出願資格の確認ができた方に、②検定料支払い案内とインターネット出願に必要な書類を送付します。

(2) 検定料 10,000円

(3) 出願書類

書類名	様式		○:全員提出する書類 △:一部の志願者のみ対象
留学生別科 出願書(写真貼付) ※MS WORDでの提出可	様式1	原本	○
出願理由書・留学生別科修了後の計画書 ※MS WORDでの提出可	様式2	原本	○
日本語学習歴 調査書 ※MS WORDでの提出可	様式3	原本	○
パスポート(氏名記載ページおよび査証(ビザ))	様式4	コピー	○
健康診断書	様式5	原本	○
写真2枚(最近3ヶ月以内に撮影されたもので無帽、カラー、縦40mm×横30mm) ※裏面に氏名を記入してください		原本	○
高等学校の卒業証明書		コピー	○
高等学校の成績証明書		コピー	○
在籍している学校の在籍証明書		原本	△
最終学歴の卒業(見込)証明書		原本	△
最終学歴の成績証明書		原本	△
日本語能力を証明する書類 ① 日本語の総学習時間が300時間以上であることを証する書類 ※在籍する高校・大学に作成を依頼してください。(様式任意) ② 日本語能力試験N4合格以上の成績証明書 ※日本語能力試験(JLPT)成績証明書のコピーを提出いただいた方は、本学担当者が関連団体へ真偽確認の依頼をします。これに同意の上、成績証明書を提出すること。 ③ J.TEST 実用日本語検定E級(350点以上)以上の認定書(過去2年間のものが有効)		コピー ①のみ 原本	○

<記入にあたっての注意事項>

- ※書類に不備・不足がある場合は受験資格を認めません。
- ※出願書類に虚偽の記入や改ざんが認められる場合は、受験資格を失うことがあります。
また、入学後に発覚した場合は入学許可を取り消し、在留資格を失うことがあります。
- ※書類は原則的にすべてA4 サイズの用紙で提出してください。
- ※日本語もしくは英語以外の書類には、すべて日本語訳もしくは英語の訳文をつけてください。
- ※出願書類は一切返却しません。
- ※複写した出願書類には、原本から正しく複製されたことを学校印などで原本証明を行うこと。
- ※その他、必要に応じて追加書類の提出を求めること、また直接問い合わせることがあります。

6. 学納金

(1) 入学金、授業料

1 年コース

	種 類	金 額		
		春学期	秋学期	合 計
学 費	入学金	100,000 円	—	100,000 円
	授業料	300,000 円	300,000 円	600,000 円
合 計				700,000 円

(2) その他の費用

- ①年間：留学生保険 7,670 円、学生証発行手数料 2,000 円、留学生会費 10,000 円、ソフトウェア 5,000 円、その他諸経費など(クラスや入学学期により多少異なる)別途入学後に徴収致します。
- ②学期ごと：教材費 約 10,000 円 日本語科目で使用する教材の購入費用。

7. 入学手続き

(1) 合格発表

合格発表は本学のホームページ上に掲載します。
電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 入学手続き

- ①合格者には、合格通知証、入学手続きに関する書類、在留資格認定証明書交付申請書類(渡日前入学者)を郵送します。
- ②春学期学納金(入学金、授業料、その他の費用)を、2025年3月10日(月)までに銀行よりお振込みください。本学窓口では納付できません。
注)合格発表から入学手続き締切日まで期間がないため、納入される金額は、事前に準備をしてください。
- ③入学手続きに関する書類は、手続き締切日までに郵送(期間内必着)、または星城大学入試広報課窓口を持参して手続きを終えてください。
※窓口業務時間 月曜日～土曜日 9:00～17:00(一部、祝日を除く)

(3) オリエンテーション

入学者を対象にオリエンテーションを授業開始前に実施します。

8. 入学手続き後の辞退・返金について

(1) 入学辞退締切日時

春学期入学者	2025年3月14日(金)15:00(期限必着)まで
--------	----------------------------

※上記の入学辞退締切日時までに「入学辞退の意思」を入試広報課宛に電話連絡し、速やかに「入学辞退届」を本学ホームページからダウンロードし、入試広報課宛に提出してください。

※入学辞退の手続きをした場合は入学金を除く、春学期学納金(入学金、授業料、その他の費用)を返還します。

※学納金を期日までに納入しない場合は、入学を辞退したものと見なします。

星城大学留学生別科 3つのポリシー

アドミッションポリシー

留学生別科は、次のような学生を求めて、多面的・総合的な評価制度を入学選抜の基本的方針とします。

【求める学生像】

1. 日本の大学・大学院への進学をめざし、自律的に日本語学習に取り組む人
2. 積極的に日本社会や文化を理解し、より高度な日本語能力を習得したいと考える人
3. 将来に渡って日本に関わり、社会の発展に貢献したいという夢を持つ人

【入学までに身につけておくべき知識・能力等】

1. 300 時間以上日本語を学習し、以下の内容が最低限可能な日本語能力
 - ① ごく基本的な個人的情報や直接関係がある領域に関して、よく使われる文や表現を理解できる。
 - ② 身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。
 - ③ 自分の背景や身の回りの状況や、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。
2. 日本語や日本文化に対する興味・関心
3. 日本または外国の学校における 12 年の教育課程修了
4. 多様な人々との協働活動に前向き・積極的に参加する意欲とチャレンジ精神

【入学後に求められる態度】

1. 正課外の多様な活動や、ボランティア活動など社会活動に主体性をもって参加する態度
2. 授業や課題に真剣に取り組むことで、日本語で課題を解決し、できることを増やそうとする態度
3. 生涯を通して学び続けるために、学び方を学ぶ態度
4. 異文化を理解し、受け入れる態度

カリキュラムポリシー

【教育内容】

・日本の大学で学ぶための日本語力養成を目的とした日本語科目のほか、日本事情科目や基礎科目を設定する。

【教育方法】

- ・少人数クラスによる日本語の授業を行う。
- ・担任制で学生への個別指導を行い、来日直後から面談などを通じて、個々の学生に応じた教育を推進し、適切な進学選択ができるよう支援する。
- ・正課外の社会活動を通じて、多様な人と協働し、異文化理解能力やコミュニケーション能力を身につける。

日本語科目：自ら学習計画を立て、学び、それをふりかえることで自律性を養う。

日本語による発表やプレゼンテーションなどの活動を通じて、自律的な日本語学習を促進する。

日本事情科目：PBL (Project-based learning/プロジェクト型学習) をとおして、日本事情に関する知識を獲得し、使える日本語を身につける。

基礎科目：CLIL (Content and Language Integrated Learning/内容言語統合型学習) を行う。情報収集、分析、発表、討論などの言語活動を行うことで、基礎学力を高め、自然な日本語の運用力を身につける。

【学修成果の評価】

シラバスに評価方法を記載し、授業参加度・貢献度や受講姿勢を含め、総合的に成績評価を行う。

学期末の試験等により、厳格に達成度を評価する。

ディプロマポリシー

日本語能力試験 N2 相当以上の日本語の能力と知識を身につける。

日本の大学で学ぶために最低限必要な日本語運用能力を身につける。

日本の社会や文化への理解を深める。

日本の大学の入学試験で求められる留学生試験に必要な基礎学力を身につける。